

平成20年10月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年9月10日

上場会社名 株式会社ミロク

上場取引所 大証二部

コード番号 7983

U R L <http://www.miroku-jp.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 弥勒 美彦

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務 (氏名) 田中 勝久

TEL(088)863-3310

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年10月期第3四半期の連結業績(平成19年11月1日～平成20年7月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年10月期第3四半期	11,632	(2.5)	688	(△0.4)	903	(△4.9)	553	(△21.4)
19年10月期第3四半期	11,349	(0.3)	691	(△26.6)	950	(△19.4)	703	(0.8)
19年10月期	15,231	—	686	—	980	—	712	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年10月期第3四半期	38	02	—	—
19年10月期第3四半期	48	34	—	—
19年10月期	48	93	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年10月期第3四半期	16,478	8,457	8,457	51.3	580	97		
19年10月期第3四半期	15,813	7,901	7,901	49.9	542	45		
19年10月期	16,037	7,890	7,890	49.2	541	79		

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
20年10月期第3四半期	708	△419	△170	△170	1,090			
19年10月期第3四半期	333	△588	237	237	908			
19年10月期	570	△742	223	223	976			

2. 20年10月期の連結業績予想(平成19年11月1日～平成20年10月31日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	15,900	(4.4)	790	(15.1)	980	(△0.1)	650	(△8.7)	44	68

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 [(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、引き続き原油価格・原材料の高騰、また米国サブプライムローン問題による株式市場の低迷、為替市場の変動等から、景気は先行き不透明な状況にあります。

このような状況のもと、当第3四半期の連結業績は、売上高は11,632百万円（前年同期比2.5%増）、営業利益は688百万円（前年同期比0.4%減）、経常利益は903百万円（前年同期比4.9%減）、第3四半期純利益は553百万円（前年同期比21.4%減）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

(1) 猟銃事業

主力の米国市場は原油高の影響等により、依然として購買意欲は停滞した状態にあるものの、新製品ボルトアクションライフルの生産が軌道に乗りはじめ、販売数量及び営業利益は前年同期を上回りました。その結果、売上高は5,166百万円（前年同期比10.5%増）、営業利益75百万円（前年同期比47.6%増）となりました。

(2) 工作機械事業

主要顧客である自動車・金型関連業界の設備投資は慎重な傾向にあるものの、積極的な営業活動により、主力の機械部門の販売は前年同期を上回りました。その結果、売上高は3,234百万円（前年同期比2.1%増）、営業利益は784百万円（前年同期比1.6%増）となりました。なお、売上高につきましては、セグメント間の内部売上高10百万円を含んでおります。

(3) 自動車関連事業

原油高やサブプライムローンの影響により北米向けの受注が減少したことから、主力の純木製ステアリングハンドル及びシフトノブとも販売数量は前年同期を下回りました。その結果、売上高は3,218百万円（前年同期比9.0%減）、営業利益は21百万円（前年同期比48.1%増）となりました。

なお、事業母体の㈱ミロクテクノウッドは持分法適用会社であります。

(4) その他事業

含浸木材を使用したミロモックル事業は、厳しい環境が続いております。売上高は23百万円（前年同期比0.3%減）、営業損失は7百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べ441百万円増加しました。

主な増減は、資産では、たな卸資産の増加341百万円、投資その他の資産の増加276百万円、有形固定資産の減少169百万円等であり、負債では、固定資産購入支払手形及び未払金等のその他の流動負債の減少340百万円、退職給付引当金、繰延税金負債等の固定負債の増加202百万円等であります。

純資産は、主として利益剰余金が419百万円増加したこと等により、566百万円の増加となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ113百万円増加し、1,090百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、資金の収入は708百万円となりました。

収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益903百万円、減価償却費564百万円等であり、支出の主な内訳は、法人税等の支払額282百万円、たな卸資産の増加等のその他の支出529百万円等であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、資金の支出は419百万円となりました。

これは、主に有形固定資産の取得による支出569百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、資金の支出は170百万円となりました。

これは、主に配当金の支払額133百万円等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

第3四半期を終了し、連結業績予想に対する状況についてはほぼ計画どおり推移することが見込まれることから、平成20年6月16日に発表した連結業績予想に修正はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準及びその他影響額が僅少なものについては、簡便的な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理方法の変更

該当事項はありません。

（追加情報）

当連結会計年度から、法人税法の改正に伴い、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により取得価額の5%に到達した連結会計年度の翌連結会計年度より、取得価額の5%相当額と備忘価額との差額を5年間にわたり均等償却し、減価償却費に含めて計上しております。これにより営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ21百万円減少しております。なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

5. (要約) 四半期連結財務諸表
 (1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科目	前年同四半期末 (平成19年10月期 第3四半期末)		当四半期末 (平成20年10月期 第3四半期末)		増減		(参考) 前期末 (平成19年10月期末)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(資産の部)								
I 流動資産								
1 現金及び預金	908		1,090		181		976	
2 受取手形及び売掛金	2,822		2,914		91		2,877	
3 たな卸資産	2,465		2,776		311		2,434	
4 その他	264		250		△13		395	
貸倒引当金	△21		△22		△0		△22	
流動資産合計	6,439	40.7	7,009	42.5	569	8.8	6,661	41.5
II 固定資産								
1 有形固定資産	5,491	34.7	5,340	32.4	△151	△2.8	5,509	34.4
2 無形固定資産	78	0.5	61	0.4	△17	△22.0	74	0.5
3 投資その他の資産	3,802	24.1	4,067	24.7	264	7.0	3,791	23.6
固定資産合計	9,373	59.3	9,469	57.5	96	1.0	9,375	58.5
資産合計	15,813	100.0	16,478	100.0	665	4.2	16,037	100.0
(負債の部)								
I 流動負債								
1 支払手形及び買掛金	2,310		2,211		△98		2,303	
2 短期借入金	2,200		1,800		△400		1,800	
3 一年以内償還予定の社債	300		—		△300		—	
4 一年以内返済予定の長期借入金	—		300		300		300	
5 未払法人税等	46		150		104		79	
6 賞与引当金	168		177		9		135	
7 役員賞与引当金	29		25		△4		34	
8 その他	641		478		△162		819	
流動負債合計	5,695	36.0	5,144	31.2	△551	△9.7	5,471	34.1
II 固定負債								
1 社債	200		200		—		200	
2 長期借入金	800		1,200		400		1,200	
3 退職給付引当金	789		896		106		825	
4 役員退職慰労引当金	148		173		25		153	
5 その他	277		406		128		295	
固定負債合計	2,215	14.0	2,876	17.5	660	29.8	2,674	16.7
負債合計	7,911	50.0	8,021	48.7	109	1.4	8,146	50.8
(純資産の部)								
I 株主資本								
1 資本金	863	5.5	863	5.2	—	—	863	5.4
2 資本剰余金	519	3.3	519	3.2	0	0.0	519	3.2
3 利益剰余金	6,166	39.0	6,594	40.0	428	6.9	6,174	38.5
4 自己株式	△69	△0.4	△72	△0.4	△2	3.6	△70	△0.4
株主資本合計	7,478	47.4	7,904	48.0	425	5.7	7,486	46.7
II 評価・換算差額等								
1 その他有価証券評価差額金	417	2.6	547	3.3	129	31.1	397	2.5
2 為替換算調整勘定	△1	△0.0	△0	△0.0	1	△92.5	0	0.0
評価・換算差額等合計	415	2.6	547	3.3	131	31.5	397	2.5
III 少数株主持分	7	0.0	5	0.0	△1	△19.7	7	0.0
純資産合計	7,901	50.0	8,457	51.3	555	7.0	7,890	49.2
負債純資産合計	15,813	100.0	16,478	100.0	665	4.2	16,037	100.0

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科目	前年同四半期 (平成19年10月期 第3四半期)		当四半期 (平成20年10月期 第3四半期)		増減		(参考) 前期 (平成19年10月期)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
I 売上高	11,349	100.0	11,632	100.0	283	2.5	15,231	100.0
II 売上原価	9,483	83.6	9,752	83.8	269	2.8	12,906	84.7
売上総利益	1,866	16.4	1,879	16.2	13	0.7	2,325	15.3
III 販売費及び一般管理費	1,174	10.3	1,190	10.2	16	1.4	1,639	10.8
営業利益	691	6.1	688	6.0	△3	△0.4	686	4.5
IV 営業外収益	297	2.6	271	2.3	△26	△8.9	348	2.3
V 営業外費用	38	0.3	55	0.5	17	45.1	54	0.4
経常利益	950	8.4	903	7.8	△46	△4.9	980	6.4
VI 特別利益	226	1.9	5	0.1	△220	△97.4	238	1.6
VII 特別損失	62	0.5	6	0.1	△56	△90.0	160	1.0
税金等調整前 四半期(当期)純利益	1,115	9.8	903	7.8	△211	△19.0	1,058	7.0
税金費用	411	3.6	350	3.0	△60	△14.8	346	2.3
少数株主利益又は 少数株主損失(△)	0	0.0	△0	△0.0	△0	—	0	0.0
四半期(当期)純利益	703	6.2	553	4.8	△150	△21.4	712	4.7

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書
前四半期(平成19年10月期第3四半期)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年10月31日残高	863	519	5,595	△68	6,909
四半期中の変動額					
剰余金の配当			△133		△133
四半期純利益			703		703
自己株式の取得				△1	△1
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額(純額)					
四半期中の変動額合計	—	—	570	△1	568
平成19年7月31日残高	863	519	6,166	△69	7,478

	評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年10月31日残高	369	△0	368	10	7,289
四半期中の変動額					
剰余金の配当					△133
四半期純利益					703
自己株式の取得					△1
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額(純額)	48	△0	47	△3	43
四半期中の変動額合計	48	△0	47	△3	612
平成19年7月31日残高	417	△1	415	7	7,901

当四半期(平成20年10月期第3四半期)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年10月31日残高	863	519	6,174	△70	7,486
四半期中の変動額					
剰余金の配当			△133		△133
四半期純利益			553		553
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		0		0	0
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額(純額)					
四半期中の変動額合計	—	0	419	△1	418
平成20年7月31日残高	863	519	6,594	△72	7,904

	評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成19年10月31日残高	397	0	397	7	7,890
四半期中の変動額					
剰余金の配当					△133
四半期純利益					553
自己株式の取得					△1
自己株式の処分					0
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額(純額)	149	△0	149	△1	148
四半期中の変動額合計	149	△0	149	△1	566
平成20年7月31日残高	547	△0	547	5	8,457

(参考) 前期(平成19年10月期)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年10月31日残高	863	519	5,595	△68	6,909
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△133		△133
当期純利益			712		712
自己株式の取得				△2	△2
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計	—	—	578	△2	576
平成19年10月31日残高	863	519	6,174	△70	7,486

	評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年10月31日残高	369	△0	368	10	7,289
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当					△133
当期純利益					712
自己株式の取得					△2
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)	27	0	28	△3	24
連結会計年度中の変動額合計	27	0	28	△3	601
平成19年10月31日残高	397	0	397	7	7,890

(4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前年同四半期 (平成19年10月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年10月期 第3四半期)	(参考) 前期 平成19年10月期
区分	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税金等調整前四半期(当期)純利益	1,115	903	1,058
2 減価償却費	438	564	622
3 売上債権の増減額(△は増加)	113	△37	58
4 その他	△778	△529	△613
小計	888	900	1,125
5 法人税等の支払額	△627	△282	△628
6 法人税等の還付金	72	91	72
営業活動によるキャッシュ・フロー	333	708	570
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 有形固定資産の取得による支出	△920	△569	△1,063
2 その他	331	150	320
投資活動によるキャッシュ・フロー	△588	△419	△742
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 短期借入金の増加額	400	—	—
2 長期借入れによる収入	—	—	700
3 社債の償還による支出	—	—	△300
4 配当金の支払額	△133	△133	△133
5 その他	△29	△37	△43
財務活動によるキャッシュ・フロー	237	△170	223
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△4	△0
V 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△17	113	50
VI 現金及び現金同等物の期首残高	925	976	925
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	908	1,090	976

(5) セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

当四半期(平成20年10月期第3四半期)

(単位：百万円)

	猟銃事業	工作機械事業	自動車関連事業	その他事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	5,166	3,224	3,218	23	11,632	—	11,632
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	10	—	—	10	(10)	—
計	5,166	3,234	3,218	23	11,642	(10)	11,632
営業費用	5,091	2,450	3,196	30	10,768	174	10,943
営業利益又は営業損失(△)	75	784	21	△7	873	(185)	688

(注) 1 事業の区分は、製品の種類、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業区分の主な製品

- (1) 猟銃事業……………散弾銃、スポーツ用ライフル銃、猟銃関連商品
- (2) 工作機械事業………深孔加工機、超精密研磨機、深孔加工用工具
- (3) 自動車関連事業…自動車用ハンドル、自動車関連商品
- (4) その他事業……………含浸木材、木材関連商品

3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用192百万円の主なものは、親会社の管理部門等に係る費用であります。

4 追加情報に記載のとおり、当連結会計年度から、法人税法の改正に伴い、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により取得価額の5%に到達した連結会計年度の翌連結会計年度より、取得価額の5%相当額と備忘価額との差額を5年間にわたり均等償却し、減価償却費に含めて計上しております。この結果、従来の方法によった場合に比べて、当第3四半期連結会計期間の営業費用は、猟銃事業が14百万円、工作機械事業が6百万円増加し、営業利益がそれぞれ同額減少しております。なお、自動車関連事業及びその他事業に与える影響は軽微であります。

所在地別セグメント情報

当四半期(平成20年10月期第3四半期)

全セグメントの売上高の合計額に占める「日本」の割合が90%を超えているため記載を省略しております。